



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 株式会社TVE 上場取引所 東
コード番号 6466 URL <https://www.toavalve.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役 （氏名）奥井 一史
問合せ先責任者 （役職名）専務取締役 管理本部長 （氏名）飯田 明彦 TEL 06-6416-1184
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年9月期第1四半期	2,717	28.1	381	—	405	—	290	—
2025年9月期第1四半期	2,120	△23.3	△146	—	△117	—	△91	—

（注）包括利益 2026年9月期第1四半期 330百万円（—％） 2025年9月期第1四半期 △3百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	123.78	—
2025年9月期第1四半期	△38.94	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年9月期第1四半期	15,973	12,227	76.6
2025年9月期	15,931	11,944	75.0

（参考）自己資本 2026年9月期第1四半期 12,227百万円 2025年9月期 11,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2026年9月期	—				
2026年9月期（予想）		20.00	—	20.00	40.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	10,500	3.1	700	17.5	750	3.5	520	△13.0	221.77

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年9月期1Q	2,461,600株	2025年9月期	2,461,600株
2026年9月期1Q	115,815株	2025年9月期	115,665株
2026年9月期1Q	2,345,872株	2025年9月期1Q	2,341,755株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. その他	10
受注の状況	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年10月1日から2025年12月31日まで）におけるわが国経済は、雇用環境や所得環境の改善などを背景として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、海外におきましては、ウクライナや中東を巡る地政学的な要因による資源価格の高騰、米国の通商政策の影響、中国経済の低迷などが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループは、原子力・火力発電所用バルブの製造・メンテナンスを主としたバルブ事業を中核に鋳鋼製品の製造事業や、原子力発電所（以下、「原発」）における設備の保守や電気設備工事などを展開しております。

バルブ事業の中核である原発向けビジネスは、東日本大震災の津波による東京電力福島第一原発事故以降厳しい状況にありましたが、地球温暖化問題から世界規模でグリーン・トランスフォーメーションの実現に向けた取り組みが進み、デジタル・トランスフォーメーションの進展等に伴う電力需要の増加が見込まれる中、国内では2025年2月に第7次エネルギー基本計画が閣議決定されました。

当該基本計画では、2040年度のエネルギー需給見通しにおける電源構成において原子力の割合は2割程度とされ、安全性の確保を大前提に必要な規模を持続的に活用しつつ、次世代革新炉の設置等については、廃炉を決定した原発を有する事業者の原発サイト内での建て替えを対象とし、バックエンド問題の進展も考慮した上で具体化を進めていくと明示されております。

そのような中、2025年11月に関西電力が美浜原発において1号機の後継機設置検討のための現地調査に着手いたしました。国内においては、今後も原発のリプレースに向けた検討の取り組みが進むものと想定されます。また、北海道電力泊原発3号機においても2027年の再稼働に向けた取り組みが進められております。

このような環境下で、当社グループでは中期経営計画2023に基づく事業戦略推進の一環として、2024年11月のプレスリリースで開示いたしましたとおり、若狭地区におけるバルブ事業の継続と更なる発展、原発の廃止措置から生じるクリアランス金属のリサイクルを主とするリファインメタル事業の推進などを目的とした製造拠点を新設するため、2024年12月に福井県おおい町の土地を取得し、安全弁事業で使用する第1工場の建設のためプロジェクトチームを組成し着工に向け設計などの取り組みを進めております。リファインメタル事業で使用する第2工場の建設につきましても引き続き検討を行います。また、2025年3月のプレスリリースで開示いたしましたとおり、BCP対策並びに工場機能の充実及び研究開発機能の強化を目的として、2025年6月に神戸市よりポートアイランドの土地を取得いたしました。当社グループといたしましては、今後も中長期での持続的成長を図り、企業価値の一層の向上を図ってまいります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、主要な事業であるバルブ事業では、関西電力高浜原発、九州電力玄海原発において定期検査工事が完了し売上が計上されたほか、電気設備関連事業の増収の影響もあり、全体の売上高は27億17百万円（前年同期比28.1%増）となりました。

採算面では、前年同期に比しバルブ事業及び電気設備関連事業で増収となったことなどから、営業利益は3億81百万円（前年同期は1億46百万円の赤字）、経常利益は4億5百万円（前年同期は1億17百万円の赤字）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億90百万円（前年同期は91百万円の赤字）となりました。

報告セグメント別では、バルブ事業は、前述の国内の原発に係る定期検査工事や修繕工事の売上が計上され、売上高は18億13百万円（前年同期比37.6%増）となり、セグメント利益は大幅な増収が影響し5億3百万円（前年同期は16百万円）となり、前年同期に比し増益となりました。

製鋼事業は、前年同期に比し、主要顧客への売上が減少した結果、売上高は3億46百万円（前年同期比2.1%減）となりましたが、セグメント利益は受注損失引当金の戻入があったことなどにより、24百万円の赤字（前年同期は33百万円の赤字）となり、赤字幅は縮小いたしました。

電気設備関連事業は、委託工事に係る売上などが増加した結果、売上高は4億56百万円（前年同期比13.4%増）となり、セグメント利益は委託工事の増収に伴う利益の増加などから97百万円（同45.5%増）となり、前年同期に比し増益となりました。

表：報告セグメント内の種類別売上高

報告セグメント	種類別の売上高	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	前年同四半期比 (%)
バルブ事業	バルブ（新製弁）	342	221	△35.4
	バルブ用取替補修部品	154	375	143.1
	原子力発電所定期検査工事	340	466	36.9
	その他メンテナンス等の役務提供	480	750	56.2
小計		1,317	1,813	37.6
製鋼事業	铸鋼製品	353	346	△2.1
電気設備関連事業	電気設備関連工事	402	456	13.4
その他	その他	55	105	89.6
消去又は全社		△8	△3	—
合計		2,120	2,717	28.1

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の資産残高は159億73百万円となり、前連結会計年度末に比して42百万円増加しました。これは主に現金及び預金が2億19百万円減少しましたが、仕掛品が2億35百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が1億10百万円増加したことによるものであります。

負債残高は37億45百万円となり、前連結会計年度末に比して2億41百万円減少しました。これは主に繰延税金負債が71百万円増加しましたが、賞与引当金が2億64百万円減少したことによるものであります。

純資産の残高は122億27百万円となり、利益剰余金の増加などにより前連結会計年度末に比して2億83百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の数値につきましては、現時点では、2025年11月12日に公表した決算短信記載の数値から修正はありません。

なお、当連結会計年度につきましても、主要収益源である原発定期検査工事が複数の原発で計画されておりますが、受注損失引当金の損益影響が想定以上になる可能性や生産高の変動に伴う棚卸資産残高の減少などが採算悪化要因となり得ることから、この想定には一定の不確実性を含むこととなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,392,771	2,173,526
受取手形、売掛金及び契約資産	2,522,636	2,633,154
商品及び製品	132,736	123,288
仕掛品	1,595,808	1,830,852
原材料及び貯蔵品	507,894	533,685
その他	202,418	107,065
貸倒引当金	△1,587	△1,676
流動資産合計	7,352,676	7,399,896
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	961,660	945,883
機械装置及び運搬具（純額）	749,839	744,329
土地	3,585,461	3,585,461
その他（純額）	419,518	422,953
有形固定資産合計	5,716,480	5,698,629
無形固定資産		
のれん	42,039	40,358
顧客関連資産	75,523	71,080
その他	171,776	179,527
無形固定資産合計	289,339	290,966
投資その他の資産		
投資有価証券	2,329,789	2,360,139
繰延税金資産	34,345	9,936
その他	208,443	213,649
投資その他の資産合計	2,572,577	2,583,725
固定資産合計	8,578,398	8,573,320
資産合計	15,931,075	15,973,217
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	708,025	710,175
1年内返済予定の長期借入金	105,018	102,519
未払法人税等	121,541	28,795
賞与引当金	393,928	129,822
役員賞与引当金	35,414	—
P C B 処理引当金	2,750	—
受注損失引当金	547,523	582,613
その他	654,393	730,613
流動負債合計	2,568,594	2,284,539
固定負債		
長期借入金	25,000	—
繰延税金負債	404,298	476,252
退職給付に係る負債	677,173	686,246
その他	311,951	298,585
固定負債合計	1,418,423	1,461,084
負債合計	3,987,017	3,745,624

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,739,559	1,739,559
資本剰余金	1,669,131	1,669,131
利益剰余金	7,199,600	7,443,061
自己株式	△188,646	△188,778
株主資本合計	10,419,645	10,662,974
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,423,462	1,444,236
為替換算調整勘定	98,429	117,635
退職給付に係る調整累計額	2,519	2,746
その他の包括利益累計額合計	1,524,411	1,564,618
純資産合計	11,944,057	12,227,593
負債純資産合計	15,931,075	15,973,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	2,120,698	2,717,491
売上原価	1,831,403	1,854,801
売上総利益	289,295	862,689
販売費及び一般管理費	436,242	481,667
営業利益又は営業損失(△)	△146,947	381,022
営業外収益		
受取利息	108	109
受取配当金	25,072	22,590
雑収入	8,453	7,462
営業外収益合計	33,634	30,162
営業外費用		
支払利息	1,006	2,228
為替差損	2,843	2,994
雑損失	220	255
営業外費用合計	4,069	5,477
経常利益又は経常損失(△)	△117,382	405,706
特別利益		
固定資産売却益	90	—
特別利益合計	90	—
特別損失		
固定資産処分損	4,831	69
特別損失合計	4,831	69
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△122,123	405,637
法人税、住民税及び事業税	4,723	28,468
法人税等調整額	△35,635	86,789
法人税等合計	△30,911	115,257
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△91,211	290,380
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△91,211	290,380

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△91,211	290,380
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△12,720	20,774
為替換算調整勘定	20,202	19,205
退職給付に係る調整額	80,370	226
その他の包括利益合計	87,852	40,206
四半期包括利益	△3,358	330,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,358	330,587
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年10月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	338,332	—	—	338,332	—	338,332	—	338,332
バルブ用取替補修部品	154,433	—	—	154,433	—	154,433	—	154,433
原子力発電所定期検査 工事	340,733	—	—	340,733	—	340,733	—	340,733
その他メンテナンス等 の役務提供	475,682	—	—	475,682	—	475,682	—	475,682
鋳鋼製品	—	353,450	—	353,450	—	353,450	—	353,450
電気設備関連工事	—	—	402,367	402,367	—	402,367	—	402,367
その他	—	—	—	—	55,698	55,698	—	55,698
顧客との契約から生じ る収益	1,309,181	353,450	402,367	2,064,999	55,698	2,120,698	—	2,120,698
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,309,181	353,450	402,367	2,064,999	55,698	2,120,698	—	2,120,698
セグメント間の内部売 上高又は振替高	8,717	—	—	8,717	—	8,717	△8,717	—
計	1,317,899	353,450	402,367	2,073,716	55,698	2,129,415	△8,717	2,120,698
セグメント利益又は損失 (△)	16,455	△33,173	66,894	50,177	5,759	55,936	△202,883	△146,947

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△202,883千円には、セグメント間取引消去984千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△203,867千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2025年10月1日至2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	バルブ事業	製鋼事業	電気設備 関連事業	計				
売上高								
バルブ(新製弁)	221,166	—	—	221,166	—	221,166	—	221,166
バルブ用取替補修部品	375,363	—	—	375,363	—	375,363	—	375,363
原子力発電所定期検査 工事	466,383	—	—	466,383	—	466,383	—	466,383
その他メンテナンス等 の役務提供	747,271	—	—	747,271	—	747,271	—	747,271
鋳鋼製品	—	345,872	—	345,872	—	345,872	—	345,872
電気設備関連工事	—	—	455,808	455,808	—	455,808	—	455,808
その他	—	—	—	—	105,624	105,624	—	105,624
顧客との契約から生じ る収益	1,810,185	345,872	455,808	2,611,866	105,624	2,717,491	—	2,717,491
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,810,185	345,872	455,808	2,611,866	105,624	2,717,491	—	2,717,491
セグメント間の内部売 上高又は振替高	3,000	210	500	3,710	—	3,710	△3,710	—
計	1,813,185	346,082	456,308	2,615,576	105,624	2,721,201	△3,710	2,717,491
セグメント利益又は損失 (△)	503,287	△24,133	97,336	576,490	18,768	595,259	△214,237	381,022

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リファインメタル事業や地域復興事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△214,237千円には、セグメント間取引消去906千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△215,143千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれんの償却額及び顧客関連資産償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	80,375千円	97,326千円
のれんの償却額	1,681	1,681
顧客関連資産償却費	4,442	4,442

3. その他

受注の状況

当第1四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
パルプ事業	1,964,206	△3.6	5,845,857	2.7
製鋼事業	357,847	75.0	788,100	1.5
電気設備関連事業	304,317	△47.5	512,810	△22.9
その他	39,034	91.4	26,300	△71.7
消去又は全社	△3,710	—	—	—
合計	2,661,695	△6.1	7,173,069	△0.8

(注) 金額は販売価格によっております。